

平成26年5月12日

旧伊達郡役所周辺整備が完成しました

平成26年5月10日（土）に、桑折町字本町地内において、桑折町主催の竣工式が盛大に執り行われました。

旧伊達郡役所等の全体景観が楽しめるよう、地上にある電線類（電気・電話・通信）を地下へ埋設し、また、訪れた方が休憩できる広場や駐車場及び歩車道の整備を行い、安心して散策できるようになりました。



施工前



施工後

旧伊達郡役所周辺事業個所は、桑折町中心市街地を通る「一般県道国見福島線」と接続する町道第2152号線の区域にあり、桑折町のシンボルでランドマークとなっている国指定重要文化財「旧伊達郡役所」を真正面に眺望できる区間です。

地域の合意のもと、町と県が連携し、無電柱化推進計画の五箇年計画に位置づけ、東日本大震災などの被害を受けた後も、それぞれが役割を分担しながら整備してきました。

電線類の地中化による歴史的景観の改善と、安全で快適な歩行及び憩いの広場空間並びに駐車スペースが整備され、「東日本大震災や原発事故からの復興」に大きく寄与するものと期待が寄せられています。



テープカットの様子

お問い合わせ先

県北建設事務所 企画調査課長 小湊隆久
電話 024-522-2115 FAX 024-522-2126